



# 市民活動センター たちかわ通信



市民活動センター  
たちかわは、ボランティアやNPO・地域活動などあらゆる市民活動をサポートするセンターです。

2005.2 Vol.23

満員御礼！第1回「市民おもしろ大学」

大好評の中、幕を閉じた第1回市民おもしろ大学。講師：三田鶴吉さんの話す立川の過去、そして今。立川駅前の風景、裏路地、玉川上水の自然、参加者全てが三田さんの話の中に引き込まれていく様な不思議な時間が過ぎて行きました。

講演後、会場で余韻を楽しむ人、テラスでお茶会に参加する人、様々な形で講演を楽しむ参加者の皆さん。お茶会には三田さんも参加され、参加者とのおしゃべりに花を咲かせていました。

三田さんと過ごした心地好い2時間。三田さんの話すエピソード、その一つひとつに三田さんの想いが詰まっていた。市民おもしろ大学を通じて、三田さんの人柄に触れていただけたのではないだろうか。

(第2回 市民おもしろ大学、そのテーマは！？ 裏面へ続く)



講演中の三田鶴吉さん

## もくじ

おすすめ！市民おもしろ大学・・・P 2  
総合的な学習の時間「新生小学校」・・・P 3

～イベント・講習・講座  
子どもたちにとっての「遊び」とは  
立川プレーパーク講座・・・P 4  
チャイルドラインたちかわ  
子どものための電話相談・・・P 5

～ひと・モノ・募集  
養育家庭へのボランティア募集・・・P 5

～こんなご相談をいただきました。そして・・・  
新しいリクエストを発信し続けることで人をつないでしまう  
NPO法人「育て上げ」ネット・・・P7  
高齢者施設の学習ボランティア募集・・・P7

～市民活動センターより報告とご案内  
市民活動センターのおすすめ活用法・・・P 8

## 編集・発行

社会福祉法人 立川市社会福祉協議会  
市民活動センターたちかわ

〒190-0013 立川市富士見町 2-36-47

Tel.042-529-8323 Fax.042-529-8714

Email aiaivc@whi.m-net.ne.jp

URL <http://act.annex-tachikawa.com/>

開所日・時間

(月)～(金) 8:30～19:00

(土) 8:30～17:15 日・祝日はお休みです。

**交通アクセス**：JR立川北口駅より徒歩15分、JR西立川駅より徒歩8分。北口バス停 乗り場、富士見町2丁目下車徒歩4分。立川市女性総合センターアイム前発くるりんバス、南くるりん左回り乗車。『総合福祉センター前』下車徒歩0分、平日は無料シャトルバスが立川駅北口バスロータリー交番前より 9:50、10:30、11:10、11:50、13:10、13:50、14:30に出ています。



# 人つなぎ 市民おもしろ大学

講師：東京都消防庁第八方面本部 ハイパーレスキュー隊 隊長 巻田 隆史 さん  
テーマ：「ハイパーレスキュー隊と新潟中越地震災害の活動」

## 第2回 市民おもしろ大学

講師は東京都消防庁第八方面本部・ハイパーレスキュー隊・隊長巻田隆史さん。巻田さんと聞いただけでピンときた方も多くいるのではないだろうか。

いくつもの尊い命が失われた新潟県中越地震。自らの命も顧みず、救援活動を続け、岩山とワゴン車の中から皆川優太君を救出したハイパーレスキュー隊。マスメディアを通じて、隊の想いを届けてくれたあの巻田さんである。

インタビューに答える巻田さんの言葉はとても印象的なものだった。人命救助への意気込みや姿勢、中断を宣告されたことへの悔しさ、巻田さんのハイパーレスキュー隊隊長としての想い、そして巻田さんの生き様を感じた。

そんなある日、第2回の講師を決める会議の中、実行委員の一人から「ハイパーレスキュー隊は立川に本部を設けている。隊長の巻田さんを講師に呼んでみてはどうか。」という意見が出た。会議に出席した全員が巻田さんの言葉に胸打たれてた。勿論、満場一致で講師を巻田さんをお願いすることに決まった。

## 市民の意識と意欲の高まり

新潟中越地震への関心・反応は全国的に大きなものであった。報道では連日ボランティア活動に励む人や募金をする企業や人が写されていた。多くの支援が新潟へ向けていることが全国に伝えられてきた。

立川市にも様々な人達がいる。募金活動をはじめた学生、各窓口で募金をした人、現地に行って自分の手伝えることを手伝ってきた人、立川の防災について考えはじめた人、実際に立川で出来ることをやっている人、センターの窓口でそんな人達と出会った。この人達と災害時に備えて出来ることがあると感じていた。

日頃、センターには、防災は勿論、ボランティア、地域のお祭、子育て、様々な分野の活動をしている市民や団体のメンバーが来所してくれる。この人

達を繋ぐことが出来ないか、その具体的方法を考えていた。

立川で活動している様々な団体はそれぞれ活動面での悩みを抱えていた。その一つに「事務作業をもっと効率的にこなしたいがパソコンの使い方が分からない」という団体もあった。しかし、すぐ側にそんな悩みを解決してくれる団体はあるのだ。総合福祉センターを会場にしてパソコンを教えている団体が同じ立川に存在する。センターに寄せられる相談の中には、今は知らないけど、実は近くにいる団体同士が知り合うだけで、解決する悩みもいくつかあった。そんな時は団体同士知り合う手伝いをさせてもらってきた。団体同士が繋がるきっかけさえあれば新たな力が生まれることを我々も教えてもらっていた。

立川には子育て中の両親、高齢者、障害を抱えている人、外国出身の人、多様な人達が生活を共にしている。災害時、小さな子どもが居るお母さんは大丈夫だろうか、高齢者は一人で避難することが出来るだろうか、子ども達は避難所を知っているのだろうか。センターが出来ることは何か、団体が出来ることは何か、住民が出来ることは何か、センターだけで考えるのではなく、立川に住むみんなで話し合う場が求められている。災害時求められるものは何なのか。巻田氏の話の中から、そのヒントがそっと顔をのぞかせるかもしれない。



第2回講師 巻田隆史さん(左)と  
ハイパーレスキュー隊の隊員の写真

## 人と人の出会い、そして繋がり

第2回 市民おもしろ大学の募集をかけて、わずか数日の間に予約は一杯となった。急遽、別室にて公演に参加してもらえるようにもした。2月5日巻田さんと100名の人達が出会う。その出

会いをきっかけに参加者同士が出会う。人と人が出会うと、新しい生活へのヒントが見えてくる。自分の出来ることに気づき、それを始めることが出来たなら、それはとても素晴らしいことではないか。今回の出会いを通じて、我々は何をはじめられるのか、とても楽しみだ。

# 新生小学校（4年生）総合的な学習の時間

## ～ 出会い、共に作る授業～

### 地域で暮らす協力者と共に

9月から12月の間に30時間の総合的な学習の時間を行うこととなりました。今回のテーマは「障害のある方のことを児童たち自身が考え、感じ、行動する」。このテーマのもと、取り組むことにしました。協力してくれることになったのは車椅子ユーザーが2名、視覚障害者が2名。先生、協力者が集まったの打ち合わせでは、総勢66名の児童に言いたいことをどう伝えたらいいかを協力者がアドバイスをしたりするなど話し合いが進みました。

### 初めての出会い

最初に障害のある方と向き合った児童たちは物静かでどこかぎこちない表情をしていました。初めて会った人、どのような授業なのかと期待をしている児童も多かったのですが不安を抱いていた児童も少なくありません。だいぶ後になって話してくれたのですが障害のある方と接することが「怖い」という児童もいました。

### 共に考え、工夫した車いすサッカー

授業では複数のプログラムをつくりました。その中の一つに、車いすサッカーがありました。

電動車椅子サッカーをご存知でしょうか。電動車椅子に乗ってプレーするサッカー競技で、全国には数多くのチームがあり、大会も開催されています。今回の授業では手動の車椅子を使用しました。

車椅子ユーザーの方と活動を何度か重ねた後に行ったのですが、最初、ゲームを行ったときは何か面白くありませんでした。そこで児童たちはどうやったら楽しく出来るかを工夫しました。車椅子

ユーザーの方も車椅子の特性などをわかりやすく伝えながら、共に考えました。その結果、日を改めて行った際は、ゲームは白熱し歓声が響き渡っていました。児童達は、協力者とともにゲームをすることで、車椅子ユーザーのことを自然と考えて行動することができました。

### 時間の共有により生まれた成長の第一歩

協力者が教えてくれたことですが、この方は新生小学校の近くに家族が住んでいて、よく近所を歩くことがあります。視覚に障害のある方なので声を掛けられてもらわないと挨拶ができません。

総合学習が始まってしばらくは変化はありませんでしたが、授業が進むにつれ、児童から「こんにちは」などと声を掛けられるようになったといいます。

同じ時間を共有したことによって交わされるようになった挨拶。人としての成長の第一歩ではないでしょうか。

### 障害のある方と接した感想、

#### 「私たちと何も変わらなかった」

すべての授業の終了後、感想で次のようなことをいう児童がいました。「(障害のある方と接してみて、)私たちと何も変わらなかった」と。

このことは言葉で伝えるのはとても簡単ですが、「心での理解」は、直接人とふれあい、時間を共有しないと実現出来ません。児童の感想に私たち大人もとても励まされました。

児童と共に活動をした中で、地域で共に生きる力を育んでいくきっかけやヒントを得られたと思います。

# 情報コーナー

～イベント・講習・講座・ボランティア情報など～

ここに掲載されている情報の詳細に関しては、直接主催団体にお問い合わせください。

このコーナーは、市民活動やボランティア活動に関するイベント等の情報を毎月掲載しています。またこのコーナーへ掲載する情報も随時募集しています。掲載ご希望の方は毎月20日までにご連絡ください。

## イベント・講習・講座

立川プレーパーク講座第二段！

### 子どもたちにとって「遊び」とは

#### 生きることそのものだ！

今回は、同じテーマを二箇所で開催します。参加者によって質問も違い、雰囲気も大きく変わりますのでどうなるか楽しみです。

今、遊び場所がない、遊び方を知らない子どもなどと言われ、本来遊びが大好き、大得意な子どもの生活環境が変わり、遊びを奪われた子どもたちはどうしているのでしょうか。もう一度遊びを問い直しながら、本来の子どもたちの姿を考えていきたいと思えます。プレーパーク活動では、子どもたちが生き生きと夢中で遊んでいます。皆さんと一緒に遊びのことを考えてみたいと思います。

日時/場所：2月5日(土) 14:00～16:00 /  
中央公民館 TEL: 042-524-2773  
2月19日(土) 14:00～16:00 /  
若葉会館 TEL: 042-535-3473

講師：保科哲也さん(らいおん)  
(たごっこパーク(静岡県富士市)プレーリーダー)  
渡辺達也さん(たっちゃん)  
(NPO法人ゆめ・まち・ねっと代表)

申込：お名前、連絡先、参加日を明記しFAXかメールで下記へお申込を！当日参加も可能です。  
主催：立川プレーパークを考える会事務局(尾又宅)  
FAX: 042-523-9381  
メールkeikoomata@nyc.odn.ne.jp

### 施設ボランティアコーディネーター

#### 養成講座(平成16年度 第2回)

リスクマネジメントという言葉自体はよく耳にしますが、ボランティアの受入れに関しては、具体的にイメージできますか？起きてしまったトラブルの記録を残していますか？ケース検討をしながら、今後の受入れのあり方を探りましょう！

日時：2月18日(金) 13:30～17:00  
場所：くにたち福祉会館 3階 中会議室  
(国立市富士見台2-38-5)

参加費：1,000円(資料代等)  
申込方法：2月14日(月)17:00までに、所属施設名・電話番号・参加者氏名・受入れについての質問などを書き、FAXでお申込ください。

情報をお寄せください！ みなさまからのご意見・掲載情報をお待ちしています。詳しくは電話またはメールにてご連絡ください

主催：国立市ボランティアセンター

TEL: 042-575-3223 FAX: 042-580-7112

富士福祉事業団

### 44期ボランティア大学受講生募集

日時：2月19日(土) 13:30～16:30

場所：富士ビル3階ホール

(JR中央線 国分寺駅南口より徒歩2分)

内容：「男女共同参画社会を実現するために」

講師：樋口恵子

(評論家、高齢社会を良くする女性の会代表)

参加費：1,500円

申込方法：電話・FAX・またはE-mailで、下記の担当者までご連絡ください。

主催・問合せ・申込先：

財団法人 富士福祉事業団(担当：村越)

〒185-0021 国分寺市南町2-16-21富士ビル2F

TEL: 042-327-9731 FAX: 042-327-9732

E-mail: info@fujifukushi.com

http://www.fujifukushi.com/



### 介護教室「認知症(痴呆性)の高齢者の

#### 理解と介護者のメンタルヘルス」

地域に住む認知症(痴呆性)の高齢者をどのように理解し介護すれば良いのか、また介護されている方のストレスはどのように解消すれば良いのかについて学びます。

日時：2月19日(土) 13:30～16:30

場所：至誠キートスホーム1階

内容：講演・質疑応答・グループ討議

対象者：認知症(痴呆性)の高齢者を介護されている市民を原則とします。

その他：定員60名(先着順) 参加費は無料です。

申込み：ハガキ又はFAXにて、郵便番号・住所・氏名・電話番号・職業をご記入の上、下記までお申込みください。折り返し受講票をお送り致します。

立川市至誠キートス在宅介護支援センター

〒190-0002 立川市幸町4-14-1

TEL: 042-538-2321 FAX: 042-538-1302



## 「災害につよいまちづくり、ひとづくり」

～自分たちのまちは自分たちで守ろう！～

あの、阪神淡路大震災から10年がたちました。そして、去年は大型台風、新潟県中越地震と重大な自然災害が相次いで発生しました。この多摩地区にも、いつ襲ってくるかも知れない自然災害に対して、住民として今何ができるのか、何をしなければならないのか、災害要援護者の視点で皆さんと一緒に考えたいと思います。

日時：2月24日(木) 18：30開演(開場18：00)

場所：立川市女性総合センター「アイム」

講師：重川希志依 先生

(富士常葉大学環境防災学部教授/  
社団法人日本損害保険協会講師)

定員：180名(先着順・入場無料)

対象者：一般の方

申込方法：差し支えない範囲で、氏名、TEL、FAX、Eメール、連絡事項を下記までお知らせください。なお定員により締め切りの場合はお知らせいただいた連絡先にその旨お伝えいたします。

申込み先：

東京損害保険代理業協会 事務局(公開講座係)  
〒101-0063 千代田区神田淡路町2-5八尾ビル2F  
TEL：03-3253-8291 FAX：03-3253-4930

E-mail：tdaikyo@blue.vecceed.ne.jp

## チャイルドラインたちかわ

### キャンペーン開設のお知らせ

チャイルドラインたちかわでは子どもが主体となってかけられる、子どものための専用電話を下記のように臨時開設いたします。三日間の臨時開設にあたっては立川市教育委員会の後援を受け、市内の小中学校を通して子どもたちに電話番号の書かれたカードを配布する予定です。

開設日時：3月7日(月)8日(火)9日(水)

15：00～21：00

開設電話番号：042-538-4343

チャイルドラインってなあに？

18才までならだれでもOK！子どもがかける子どものための電話です。友だちのこと・家族のこと・異性のこと・からだのこと、どんなことでもOKです。誰かに話したい、聞いて欲しいと思ったらかけてください。あなたからの電話を待っています。

チャイルドラインの4つの約束

- ・ひみつは守るよ
- ・切りたくなったらきいていい
- ・名前は言わなくてもいい
- ・どんなことでもいっしょに考える

問合せ：チャイルドラインたちかわ事務所

TEL：080-5524-4601

## ひと・モノ・募集

### 至誠キートスホーム書道ボランティア募集

デイホームで行ってる書道教室の手伝いをしてくださるボランティアを募集しています。

内容：月・火・水・金のいづれか1回10：00～12：00

場所：立川市幸町4-14-1

問合せ：社会福祉法人 至誠学舎立川

至誠キートスホーム(担当：市川)

TEL：042-538-2323(代表)FAX：042-538-2324

### 養育家庭へのボランティア募集

養育家庭で暮らしている子どもたちのためのボランティアを募集しています。主な活動内容は学習指導です。子どもたちの身近な“おにいさん”“おねえさん”として、話し相手や遊び相手になっていただければうれしいです。ボランティアをしてくださる方には立川児童相談所にボランティア登録をしていただきます。

問い合わせ先：立川児童相談所(担当：宮口)

TEL：042-523-1321

### 愛犬家の皆様へ会員募集

最近、頻繁におそろしい事件が発生しています。幼児、学童の身の安全確保のため私達に出来ることをしませんか。上砂、砂川地区の在住の方で、朝、夕又は日中等に愛犬の散歩中に周囲の幼児、学童及び高齢者等の動勢に関心をもって一声運動にご協力

をお願い頂きたく存じます。

方法は、都合の良い時間帯で好きなコースを犬をお供に散歩して頂ければよいのです。そのために愛犬パトロールグループの会のシンボルマーク入りのブルゾンと腕章及び名札を着用して頂ければよろしいのです。会員になりますと年会費(1,000円)を負担して下されば、一式を支給致しますので主旨を理解し、ご協力を頂ける方は住所・氏名・電話等を申し出て下さい。

提出先：砂川町7-21-5

藤田 實(リフォームセンターふじ店内)

TEL：042-537-1614(水曜日定休日)

### 書道指導のボランティアさん募集

デイサービスを利用されている皆さんに書道の指導をしていただけませんか。和気あいあいの高齢者在宅サービスセンターでの活動です。

日時：毎週金曜日 10：00～11：00

場所：柏地域福祉サービスセンター

内容：書道指導 募集人数：1～2人

問合せ・申込み：

立川市柏地域福祉サービスセンター(担当：松田)

立川市柏町1-12

TEL：042-535-5510

FAX：042-535-0908



情報をお寄せください！ みなさまからのご意見・掲載情報をお待ちしています。詳しくは電話またはメールにてご連絡ください

登録理容師・登録美容師

## ボランティア訪問理美容スタッフ募集！！

自宅や老人ホームで療養生活をされている方に出張理美容サービスをしています。空いた時間にボランティア活動をしてみませんか？(月1回でも結構です。)

活動地域：八王子、昭島、青梅

資格：理・美容師

募集：電話連絡の上、履歴書(写真貼付)をご持参下さい。報酬は無償ではありませんので気軽にお尋ね下さい。

問合せ：NPO法人誠和会(東京都・特第308号)

訪問理美容サービス『ビューティーヘルパー』

昭島市中神町1157-11KSビル1F

TEL：042-544-2695 (採用係)

## ハンガー・フリー・ワールド 求人募集

職種：回収(渉外・資金調達)事業担当インターン

仕事内容：書損じハガキ等の回収事業の企業・団体への依頼・報告、届いたもののカウント・入力作業。

人数：2名

期間：採用決定～半年以上(長期できる方希望)

条件：ハンガー・フリー・ワールドの活動に理解がある方。要パソコンスキル(Word&Excel)。

待遇：無給、交通費支給(1日1,000円以内)

勤務時間：月・水・金曜日(10:00～18:00)のうち16時間以上。

勤務地：東京事務所(千代田区飯田橋)

応募方法：履歴書、志望動機を事務局まで郵送又はE-mailにて送付。書類審査後、面接。

問合せ・応募先：

特定非営利活動法人ハンガー・フリー・ワールド  
〒102-0072千代田区飯田橋3-11-24笹岡ビル3階

TEL：03-3261-4700 FAX：03-3261-4701

E-mail [hfwoffice@hungerfree.net](mailto:hfwoffice@hungerfree.net)(担当：吉井)

<http://www.hungerfree.net/>

## 助成金情報

### 第6回社会貢献基金助成

助成対象：

1.応募資格(助成の対象となる団体等)

次の条件を満たす、非営利組織又は大学、研究機関(個人も可)で、今回募集する助成対象事業の趣旨に合致する事業を行おうとしている団体等。

(1)定款に準ずる規約を有し自ら経理し、監査することができる会計機能を有する事。

(2)団体等の主たる事務所を日本国内に有する事。

(3)団体等の意志を決定し、今回申請する活動を執行する体制が確立している事。

(4)団体の活動実績を3年以上有し、今回申請する活動のニーズが高く今後も継続性が期待できる事。

(5)申請する事業に対し、他の民間団体等からの助成を除く、自己資金を保有する事。

2.助成の対象となる事業

今回申請しようとする事業に対し、国や地方公共団体等が行う公的補助を受ける場合は、対象となりません。原則として、平成16年度事業(平成17年3月までに終了が予定される事業)を対象とします。また、申請は1団体につき、1事業までとします。

(1)研究助成事業 テーマ：「婚礼(結婚式)、葬儀(お葬式)など儀式文化の調査研究」

(2)高齢者福祉事業

(3)障害者福祉事業

(4)児童福祉事業

(5)環境・文化財保全事業

(6)国際協力・交流事業

助成金額・件数：助成金は、総額およそ1,000万円を目途とし助成を行います。(1件当たりの助成額上

限は200万円とします。但し、研究助成事業においては、100万円を上限とします。)

申込方法：所定の提出書類(別記)を上記期間内に社団法人全日本冠婚葬祭互助協会事務局までご郵送下さい。

提出書類

(1)助成金交付申請書...1部

(2)申請する助成事業の収支予算書...1部

(3)今回申請する活動又は類似した過去3年間の実績を示す写真...各2枚(計6枚)

(4)団体等の定款又はそれに準ずる規約...1部

(5)団体等の意志決定をする役員又は構成員の名簿...1部

(6)申請する団体等の住所・宛名を記載した封筒...1通

研究助成を申請する大学においては、(1)及び(2)の書類と所属上長(理事長、学部長)の推薦状を1部ご提出下さい。

(1)助成交付金申請書は、下記ホームページよりダウンロードできます。また、官製はがきに送付先のご住所、氏名、団体名、連絡先電話番号を明記の上、「応募書類希望」を記入し、下記の住所へお送りください。募集要項と指定書式を郵送いたします。

申込締切：平成17年2月28日(月)必着

助成の決定：平成17年5月下旬

問合せ・申込先：

社団法人 全日本冠婚葬祭互助協会 事務局

社会貢献基金平成助成公募受付係

東京都港区虎ノ門3-6-2 第2秋山ビル7F

TEL：03-3433-4415

<http://www.zengokyo.or.jp/kobo/>

情報をお寄せください！ みなさまからのご意見・掲載情報をお待ちしています。詳しくは電話またはメールにてご連絡ください

## こんなご相談をいただきました。そして・・・

新しいリクエストを発信し続けることで人をつないでしまう 不思議なNPOコーディネーター

ひきこもりがちな人や働くことに不安を抱く若者の就労支援をするNPO法人「育て上げ」ネット。このコーディネーター安田さんは当センターにとって重要な人物のひとり。

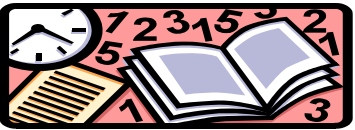
「若者に農業を手伝わせてくれる農家の人を紹介してほしい」「室内でもくもくと取り組める作業の受注先をさがしてる」などなど。彼からの相談はいつだって『ちょっと、今ある情報ストックを確認すればすむ』といったものではない。一瞬「う～ん、どうしたものか」と考え込むものばかり。

しかし!「なんかないんすかねえ」と投げかけられて「ないです」とは絶対に答えたくない市民活動センターの意地もあり、あの人に聞いたり、そのまた先の人にとどり着いたり。いろいろな人が巻き込まれ、知恵をしばり奮闘する状況に。ふと気がつけば、普段は別のフィールドで活動している人や機関が、今まで意識していなかった自分達の活動の意義や可能性にハッとさせられたりしています。

実は私たち市民活動センターもそのひとつ。心より感謝です。



「若者がちょっとした雑用引き受けます」  
今日は高齢者へのサービス担当者の  
会議でPRする安田さん



教材は、例えばこんな感じです。  
四字熟語・・・の中を埋めましょう  
坦々 以心  
肉食 日秋  
計算・・・・・・答えを書き込みましょう  
 $6 \times 2 \times 3 =$   
 $6 \div 3 \times 3 =$ ・・・・等々  
合っているか、よりもやり続けることが若さの秘訣。

### 脳力アップ！学習を一緒にしてくれる方、いませんか？

市内の高齢者施設からのご相談です。「いつまでも元気でいたい」「脳力アップの学習をしたい」という声を利用されている方から上がりました。今書店に行くと、脳力関係の書籍が平積みになっています。ご相談を受けて、早速私も何冊か購入してみました。脳細胞は20歳前後がピークで後は減るばかり、というのは過去の常識で、高齢でも脳細胞は増え続けるとか。計算ドリル、音読、と複数の手段があります。

とりあえず市販の道具(教材)を使って施設内で「学習会」を開く、その際に学習を見てくれるボランティアを募集しましょう、と施設スタッフと話し合いました。ご興味のある方、センターにお問合せを頂けるととても難しいです。

学習の目的は「(脳力アップをきっかけに)自分の人生を幸せにするため」です。利用者の方と一緒に充実感と幸福感を創りだしませんか？時間と笑いを持ち込んでくださる方、大募集です。



## 市民活動センターたちかわ より

### NPO・ボランティアのための団体運営ノウハウ相談

実際にNPO法人として活動している団体が運営について個別にご相談にのります。

事前に市民活動センターまで電話かメールでご連絡下さい。相談日時は調整させていただきます。

ご予約の際は、簡単なご相談内容をお知らせください。(1団体1時間以内)

回答に資料準備や調査が必要になる場合、相談日の後に回答をさせて頂くこともあります。

協力：市民活動サポートセンター・アンティ多摩

### NPO法人設立ガイドンス

NPOに興味はあるけど難しそう・・・そんなあなたもお気軽にご参加ください。NPO法人の設立に関心のある方向けです。NPO法の解説・法人化の意義・設立のために必要な事務などわかりやすくお話しします。

事前に市民活動センターまでご予約ください。定員20名。

日時：平成17年2月23日(水) 19:00 - 21:00

会場：立川市女性総合センターアイム5F第2学習室(予定)  
立川市曙町2-36-2



ご協力ありがとうございます！

『市民活動センター たちかわ通信』を常設しているところ(下記の場所で受け取ることができます)

立川市社会福祉協議会・市内各公民館・図書館・福祉会館・学習等供用施設  
フレンド書房・セイフー立川若葉店・モスバーガー立川高松町店・ローソン若葉町一丁目店  
トヨタ西東京カローラ立川富士見町店・レストランサラ・東京ボランティア・市民活動センター

一部地域に新聞折込をさせていただいています

YC読売新聞立川北部サービスセンターの皆様のご好意により、  
読売新聞をご購読の方は折り込みにて配布されます。(栄町・高松町・曙町の一部)



## 市民活動センターたちかわの おすすめ活用法

### ホームページ「市民活動WEBたちかわ」

登録団体はホームページのシステムを無料でご利用いただけます。講座のお知らせなど自由な更新が可能となっております。ぜひご利用を。



### 市民活動センターに登録しませんか？

登録していただくと市民活動センターの広報媒体を使い広く市民のみなさまに活動を広報できるほか、団体として貸室の予約が早く申し込める、印刷機が安く使用することが出来るなどのメリットもあります。毎年4月の更新です。

登録のご希望は市民活動センターまでご連絡ください。

Tel 042-529-8323 Fax 042-529-8714

Email aiaivc@whi.m-net.ne.jp

会議にイベントに・・・  
是非ご利用ください！



#### 貸し出しスペースについて

- ・ボランティアルームふじみ(立川市総合福祉センター内)
- ・ボランティアルームしばざき(立川市シルバー人材センター内)
- ・事務所前のスペース(活動センター前)

活動センター前では無線でインターネットがご使用になれます。

#### お申し込み方法

事前にお電話か来所にてお申し込みください。先着順とさせていただきます。

(登録グループは優先予約あり)

### 備品の貸し出しについて



#### 貸し出し機材について

- ・A1拡大コピー機が好評です。パソコンでの入力も可能です。  
A4サイズをA1サイズに拡大した場合の料金は100円となります。
- ・印刷機の空き状況をご確認ください。大量使用は必ず事前にご予約ください。  
利用料金は、製版代1枚あたり50円。インク代は499枚まで無料。それ以降は500枚毎に100円いただきます。(登録グループは999枚までが無料)

そのほかの貸し出し物品については利用案内・ホームページを御覧ください。

#### お申し込み方法

事前にお電話か来所にてお申し込みください。先着順とさせていただきます。

### ボランティア保険の加入について

ボランティアをする際にはボランティア保険に加入しましょう。適用範囲などお問合せ下さい。自治会活動の保険についても情報提供できます。

#### お申し込み方法

お申込みは当センター及び社協あいあいステーションでも受け付けております。

(営業時間は伊勢丹立川店の営業日で、10:00～18:00。年末年始は変更あり。)